様式第2号別紙1

事業者温室効果ガス削減報告書概要（第二計画期間）　第 2 年度分

1　事業所の概要

事業者の名称	鈴木工業株式会社	
事業所の名称	鈴木工業株式会社　本社	
事業所の所在地	宮城県仙台市若林区卸町東五丁目３番２８号	
主たる事業	廃棄物処理業	
事業者の該当要件		条例第2条第5号イに該当する特定事業者
		条例第2条第5号ロに該当する特定事業者
		条例第2条第5号ハに該当する特定事業者
	○	条例第15条第1項に該当する一般事業者

2　温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2022　年度	基準排出量	610.9 t-CO_2	基準原単位	0.1945
	目標年度	2025 年度	目標排出量	580.0 t-CO_2	目標原単位	0.1845
			削減率	5.05 %	削減率	5.14 %
			非化石電気	20.00 %	その他非化石エネルギー等	0.00　%
温室効果ガスの排出状況	第１年度	2023 年度	排出量	560.4 t-CO_2	排出原単位	0.1785
			削減率	8.26 %	削減率	8.22 %
			非化石電気	28.66 %	その他非化石エネルギー等	0.00　%
	排出量等の増減理由	エコドライブ、アイドリングストップ、効率の良い配車の取り組み等による化石燃料削減意識の高まりと、徹底したデマンド管理による電気使用量の削減意識が定着しつつあることにより排出量が減少したと考えられる。				
	第２年度	2024 年度	排出量	554.6 t-CO_2	排出原単位	0.1766
			削減率	9.21 %	削減率	9.20 %
			非化石電気	39.36 %	その他非化石エネルギー等	0.00　%
	排出量等の増減理由	エコドライブ、アイドリングストップ、効率の良い配車の取り組み等による化石燃料削減意識は依然として高いが昨年に近い数値で着地した。徹底したデマンド管理による電気使用量の削減意識が定着したこと、非化石燃料の導入（東北電力：よりそう再エネ電気契約・CO2フリー電力）等により排出量が減少したと考えられる。				
	第３年度	2025 年度	排出量	t-CO_2	排出原単位	
			削減率	%	削減率	%
			非化石電気	%	その他非化石エネルギー等	%
	排出量等の増減理由					

（一般事業所等用）

様式第2号別紙1

3　温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	69 %	目標年度	100 %
	第１年度	77 %	実施状況の説明等	デマンド管理を導入したことにより、管理体制・方法が整備され省エネ意識が定着しつつある。空調温度・フィルターの交換などは都度実行しているものの、記録等の台帳を作成していないので、未実施としている。
	第２年度	77 %	実施状況の説明等	エコドライブ、アイドリングストップ、効率の良い配車の取り組み等による化石燃料削減意識は依然として高いが、昨年に近い値で着地した。徹底したデマンド管理による電気使用量の削減意識が定着したこと、非化石燃料の導入（東北電力：よりそう再エネ電気契約・CO2フリー電力）等により排出量が減少したと考えられる。第1年度と同様に、実施状況の記録等の台帳管理をしていないため、未実施としているが、活動意識は依然高い。
	第３年度	%	実施状況の説明等	

様式第2号別紙1

選択対策の実施状況	項目		実施状況
	エネルギー消費機器管理台帳の整備		実施済
	管理標準（管理マニュアル）の整備		実施済
	エネルギー使用量の見える化（前年度比較）		一部実施済
	エコドライブ教育実施		実施済
	再生可能エネルギーの導入		一部実施済
	デマンド管理		実施済
	燃費性能の良い車両の計画的導入		実施済
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	環境マネジメントシステムの導入	「ISO14001」の取得	実施済
	廃棄物削減対策の実施	事業で発生する一般廃棄物の発生抑制のため、ゴミと資源物の分別を徹底	実施済
	森林の保全・緑化の推進	宮城県が推進している「わたしたちの森づくり事業」に参画し、平成23年4月1日実施協定書を締結し、森の名前を鈴木工業株式会社「みんなの森」と命名。森林整備活動を行っている。	未実施
	グリーン調達の実施	グリーン製品の購入	実施済
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	地域貢献として、地域清掃活動やボランティア等への参加	実施済
	SBTやRE100等の国際的な気候変動イニシアティブなど脱炭素経営への取組	再エネ100宣言RE Actionに参加	実施済